

# 取扱説明書

## 階段マット

**⚠️ ご注意** ご使用になる前に必ずお読みください。  
内容をお確かめの上、使用中は保管してください。

### 取り扱い上のご注意

- 敷物以外には使用しないでください。
- 凹凸のある床材（畳やカーペット等）の上で使用すると十分なすべり止め効果が得られません。フローリングのように平らな面でご使用ください。
- 段差のある床面に敷いたり、マットにしわ等があると足元を取られる原因になります。
- 大理石・みかけ石など天然石材やコンクリートの床ではご使用になれません。
- ご使用前に、床面の汚れ・水分はよく拭き取り、十分に乾かしてからご使用ください。裏面のすべり止めに汚れ・水分が付くと非常にすべりやすくなります。
- ご使用前に、裏面の保護フィルムをはがしてご使用ください。
- 階段の奥行きスペースに合わない場合はハサミ等でカットして調節してください。
- 階段の角にすべり止めが取り付けられている場合はすべり止めの奥に敷いてください。
- マットが階段の角からはみ出ていない事をご確認の上ご使用ください。
- 昇降時に、裏面が平らなスリッパや厚手の靴下はすべる場合がありますのでご注意ください。
- 製法上、糸くずがでます。フチ部分がほつれた場合は、ハサミ等で整えてください。
- パイルの特性上、カットの際の残り毛がある場合がございますが、品質には問題ありません。
- 家具の脚や突起物、重量物による局部荷重はへこみの原因となります。
- 裏面の密着面どうし合わせたままにしておくと、離れなくなる場合があります。
- ご使用により徐々に毛先が広がり、風合いが変化します。
- 飛び乗ると、すべる場合がありますが大変危険です。十分にご注意ください。
- 火気や暖房器具等での乾燥は絶対にしないでください。マットのゆがみや縮み等の変形・変質、または火災の原因にもなります。
- 裏面にはすべり止め加工が施してあります。長時間敷いたままにしておいたり、床面にワックス、薬品、水等が付着していること、床材が変色する場合がありますので、時々使用場所をずらしたり、床面を拭いたりしてご使用ください。
- マットが濡れた状態で長時間放置しないでください。カビの発生・床面の変色の原因となります。

### お洗濯についてのご注意

- お洗濯はぬるま湯または水でおこなってください。
- 洗濯機で丸洗いをする際、他の物と分けた上で必ず洗濯ネットを使用し、弱水流にしてください。
- 洗濯機で丸洗いをする際、洗濯機の取扱説明書をお読みの上、数枚ずつにわけておこなってください。
- 家庭用洗剤をご使用ください。
- 色落ちの原因となりますので、漂白剤は使用しないでください。
- 乾燥機は絶対に使用しないでください。（洗濯機に乾燥機がついている場合も同様）
- ドラム式洗濯機（ななめドラム式を含む）でのお洗濯は、洗濯機の取扱説明書をお読みの上、おこなってください。
- ねじり絞りは避け、形を整えて日陰でのつり干し乾燥をしてください。
- 洗濯により多少縮みや型くずれが発生します。
- アイロン仕上げ処理はお避けください。
- ドライクリーニング処理はお避けください。

品質表示：ポリエステル100%

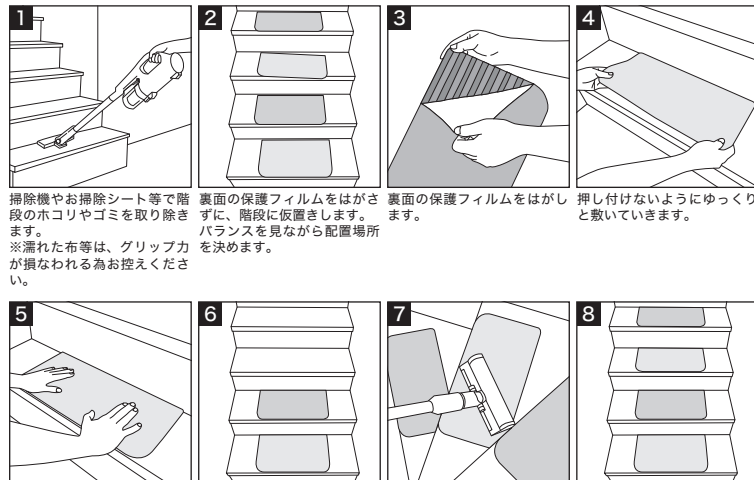


※デザインや仕様が予告なく変更になる場合があります。



ラベル 袋：PP

## 敷き方



掃除機やお掃除シート等で階段のホコリやゴミを取り除きます。  
※濡れた布等は、グリップ力が損なわれる為お控ください。

裏面の保護フィルムをはがさずに、階段に位置させます。  
バランスを見ながら配置場所を決めます。

裏面の保護フィルムをはがし、押し付けないようにゆっくりと敷いていきます。

押し付けないようにゆっくりと敷いていきます。

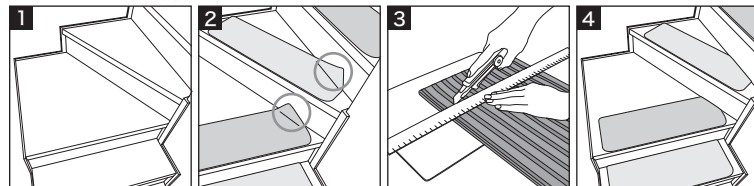
しっかりと階段に密着するように、階段マットを上から軽く押さえて固定します。

3～5番と同じ要領でホコリなどが付かないように1枚ずつフィルムをはがし、敷いていきます。

繊維等が落ちている場合は、掃除機等で取り除きます。

完成です。

フリーカット ※作業の際は手袋等をしてケガをしないよう十分にご注意ください。



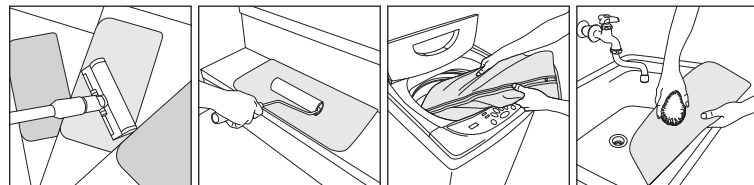
階段や踊り場のサイズ・凸凹にあわせ、自由にフリーカットが出来ます。

カットしたい場所のサイズや形を探します。

階段マット裏面のカットしたい箇所に印をつけ定規を添えてカッターやハサミでカットします。

完成です。

## お手入れ方法



掃除機

粘着式クリーナー

洗濯機で丸洗い

手洗い